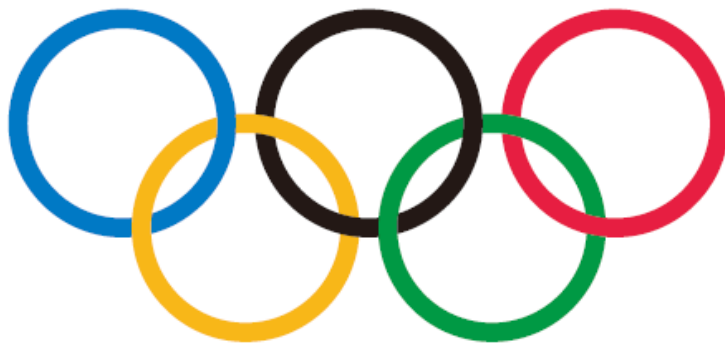


オリンピック・シンボルとオリンピズムについて学ぶ

- (1) これまでに、オリンピック・シンボルを見たことがありますか。
- (2) オリンピズムについて知っていますか。



読む

- (1) オリンピック競技大会の開催中、テレビをつければ誰もが、必ずと言っていいほどこの5つの輪（オリンピック・リング）を見ることになります。このオリンピック・リングは、「オリンピック・シンボル」と呼ばれ、世界中で認知されています。その色は、青、黄、黒、緑、赤です。

これらの5色（または背景の白色）のうち少なくとも1色は、競技に参加する各国の旗に含まれています。5つの輪はオリンピック競技大会に関わる世界の5つの大陸、すなわちアジア、ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカ、オセアニアの団結を表現しています。

このシンボルは、1914（大正3）年6月に行われた国際オリンピック委員会（IOC）創立20周年記念式典でオリンピック旗に使うために、近代オリンピックの父といわれるクーベルタン自身が考えたとされています。オリンピック・シンボルの起源については、「クーベルタンがフランス・スポーツ協会連合の会長に就任したとき、ロゴマークとして採用した2つの輪をつなげたマークが元になった」という説が有力です。

- (2) オリンピックが持つ、根本的な考え方を「オリンピズム」といいます。「オリンピズム」とは、「スポーツを通じて心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解しあうことで、平和でより良い世界の実現に貢献すること」と定義しています。近年では従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に「環境」が加わり、オリンピックは世界中の人々が地球環境について考える機会にもなりました。

オリンピズムをよく表し、次世代の若者を元気づけ、 明るくさせる新しいオリンピック・シンボルを デザインしてみよう！

ヒント

- 作成された時代と、現代の違いを踏まえて、オリンピック・シンボルに必要な要素を考えてみよう。
- 時代を超えて変わらないもの変わりゆくものを考え、デザインに取り入れてみよう。

問題 2

(1) 新しいオリンピック・シンボルのデザインをかいてみよう。

(2) 新しいシンボルで表現したことを説明してみよう。

(3) 新しいシンボルに名前を付けてみよう。

学年・組：

氏名：